



MOTODA は人に親切なバルンサーワイマンを提供します

ホワイトペーパー

元田技研株式会社

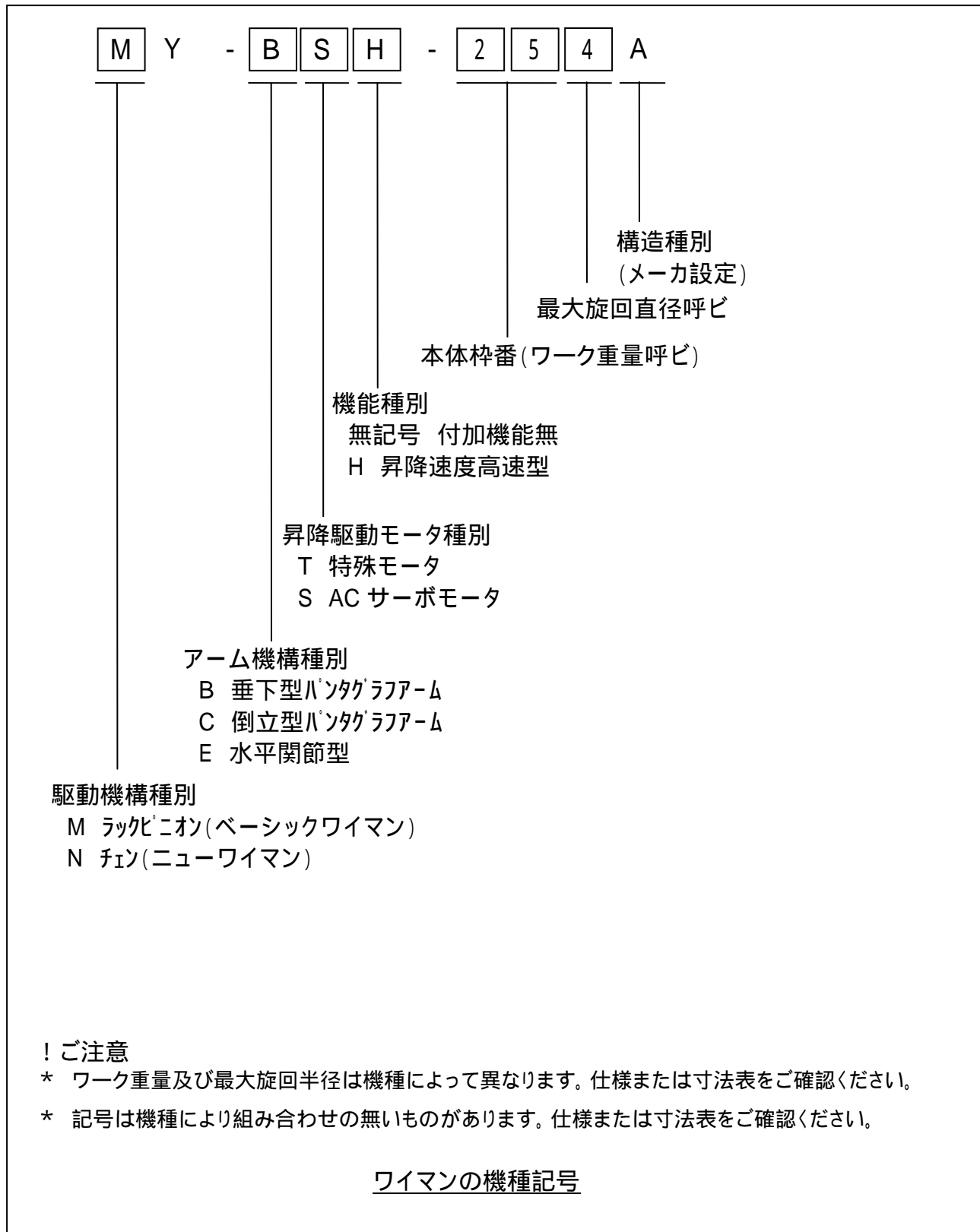
ワイマンの機種記号

目次

- 1 . 概要
- 2 . 種別の説明

1. 概要

ワイマンは、バルンサーに必要な機構、AC サーボモータおよび制御装置を集約厳選し、かつ有効に組み合わせることによって豊富な機種構成を実現しています。



2. 種別の説明

(1) 駆動機構種別

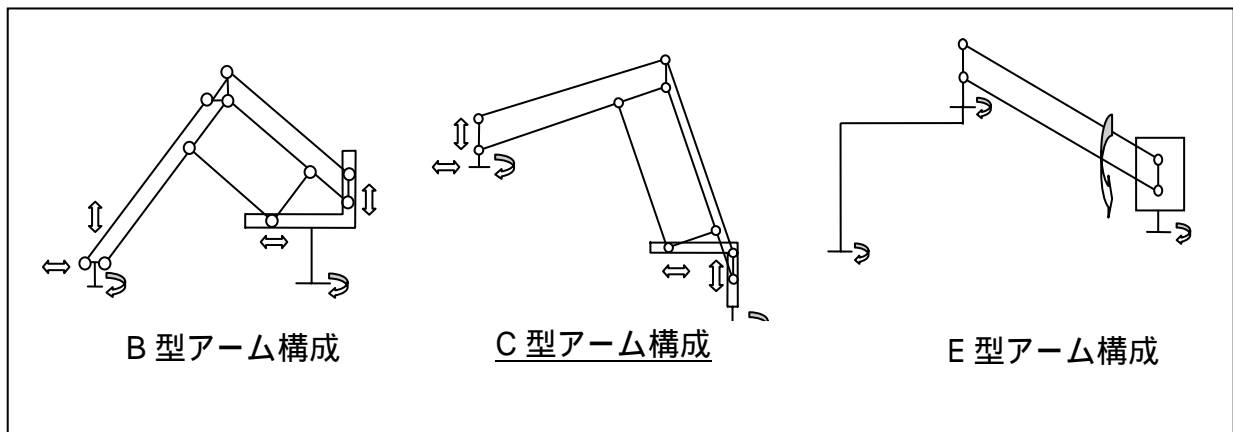
昇降駆動機構は、主な動力伝達機構により下記の種類があります。

- MY ラック & ピニオン機構
 NY チェン & スプロケット機構

(2) アーム機構種別

ワイマンのアーム構造は、下記の種類があります。

- B パンタグラフ機構を採用した垂下形アームを持つ円筒座標型
 C パンタグラフ機構を採用した倒立形アームを持つ円筒座標型
 E 平行リンク機構及び垂直、水平関節型を採用したアームを持つ円筒座標型



(3) 駆動モータ種別

ワイマンの昇降用アクチュエータは、全機種電動機を採用しています。

- T 特殊トルクモータ(開放型)
 S ACサーボモータ(全閉型)

(4) 機能種別

ワイマンの付加機能は下記の種類があります。

- 無記号 単機能機(昇降動作は電動機による。水平動作は人力による)
 H 高速型単機能機(昇降動作速度が高速対応のもの)

* 速度等の仕様に関しては、各機種仕様をご確認ください。

(5) 本体枠番

ワイマンは基準となるワーク重量(ワーク重量呼び 25であれば250kg)に対して駆動機構部(本体部)は共通となっています。この本体部に最大旋回直径の異なるアームを組み合わせる事によって、ワイマンの形が構成されています。

また、同じ本体枠番でも最大旋回直径によってワーク重量が異なります。

機体枠番は5から100まで9種類、最大旋回直径は3から6まで4種類あります。機種によっては設定のない組み合わせもありますので、選定の際は必ず仕様書をご確認ください。

(6) 構造種別

機械を構成する部品を改良などの理由で更新することがあり、これらの区分を表しています。メーカー指定となり、お客様からのオーダーに記号が付いていなくても自動的に選定されます。

- A 350T 旋回台使用機(MY シリーズのみ)
- V 特殊仕様機
- G ギャブリセット機(NY シリーズのみ)
- D 駆動付加軸1軸付き
- W アーム部ダブルアーム仕様